

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-093462

(43)Date of publication of application : 04.04.2000

(51)Int.Cl. A61F 13/72
A41B 9/02
A61F 13/15
A41B 13/04
A61F 5/44

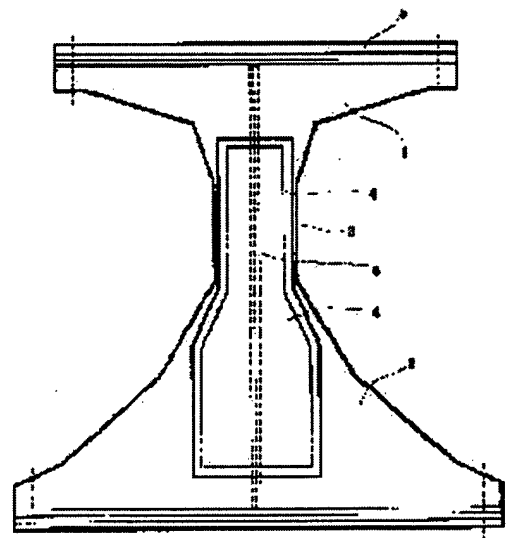
(21)Application number : 10-268632 (71)Applicant : SHISEIDO CO LTD
(22)Date of filing : 22.09.1998 (72)Inventor : KOMATSU SUMIRE
NASU MIEKO

(54) ABSORPTIVE ARTICLE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To eliminate the anxiety of backward leakage of the urine, the menstrual blood, etc., by arranging elastic bodies at the centers in the longitudinal direction of at least a crotch part and rear bodies and bringing the absorptive article into tight contact with a wearing person by tightening the article with these elastic bodies.

SOLUTION: Elastic bodies 6 are disposed at the longitudinal centers of the crotch part 3 and the rear body 2 from at least the crotch part 3 to the rear body 2. The centers of the crotch part 3 and the rear body 2 are tightened by the shrinkage of the elastic bodies 6 by arranging the elastic bodies 6 at the longitudinal centers of the crotch part 3 and the rear body 2 and, therefore, the absorptive article may be brought into tight contact with the natal cleft of the hip and the anxiety about the backward leakage of the discharged urine and menstrual blood may be eliminated. The improvement of a tight contact feel may be obtained particularly when an ridging absorber 4 is disposed in the crotch part 3. The absorptive article is formed to the developed shape in which the front body 1, the crotch part 3 and the rear body 2 are



continuous. The article is formed to a shorts form by joining both side ends of the front body 1 and the rear body 2 to each other.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 20.03.2003

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-93462

(P2000-93462A)

(43) 公開日 平成12年4月4日 (2000.4.4)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	テマコード (参考)
A 6 1 F 13/72		A 6 1 F 13/15	3 2 0 3 B 0 2 8
A 4 1 B 9/02		A 4 1 B 9/02	C 3 B 0 2 9
A 6 1 P 13/15		13/04	4 C 0 0 3
A 4 1 B 13/04		A 6 1 F 5/44	H 4 C 0 9 8
A 6 1 F 5/44		A 4 1 B 13/02	G

審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全5頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平10-269632

(22) 出願日 平成10年9月22日 (1998.9.22)

(71) 出願人 000001959

株式会社資生堂

東京都中央区銀座7丁目5番5号

(72) 発明者 小松 寿美玲

神奈川県横浜市港北区新羽町1050 株式会社

資生堂第一リサーチセンター内

(72) 発明者 那須 美恵子

神奈川県横浜市港北区新羽町1050 株式会社

資生堂第一リサーチセンター内

(74) 代理人 100087644

弁理士 竹内 裕

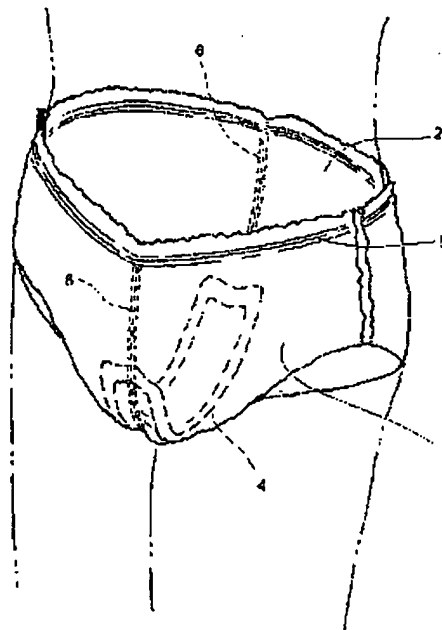
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 吸収性物品

(57) 【要約】

【課題】 吸収性物品をお尻の割れ目部分に密着させることにより、尿や経血等の後ろ漏れの不安を解消することを課題とする。

【解決手段】 前身頃、後身頃及びクロッチ部を一体に連結したパンツ形態の吸収性物品において、少なくともクロッチ部と後身頃の縦方向中心に弾性体を配置し、該弾性体による絞り込みで着用者に密着させるようにしたことを特徴とする。弾性体は、前身頃に連続して延びて配置しても良い。



(2)

特開2000-93462

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】前身頃、後身頃及びクロッチ部を一体に連結したパンツ形態の吸収性物品において、少なくともクロッチ部と後身頃の縦方向中心に弾性体を配置し、該弾性体による絞り込みで着用者に密着させるようにしたことを特徴とする吸収性物品。

【請求項2】弾性体が、前身頃に連続して延びていることを特徴とする請求項1記載の吸収性物品。

【請求項3】弾性体が、前身頃又は後身頃の上端部に横方向に配置された弾性体の位置で終端していることを特徴とする請求項1又は2記載の吸収性物品。

【請求項4】弾性体が、前身頃又は後身頃の上端部に横方向に配置された弾性体を突き抜けて配置されていることを特徴とする請求項1又は2記載の吸収性物品。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する分野】この発明は、パンツ形態を有する使い捨ての吸収性物品に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、着用者の股部を含む腰部を被覆するようにしたパンツ形態の乳幼児用おむつ、失禁着用おむつ、生理用品、使い捨てショーツ等の使い捨て吸収性物品は公知であり、例えば特公平4-57761号公報、特公平5-50291号公報、特公平5-50292号公報、特公平6-53962号公報等に開示されている。これら公知のパンツ形態の吸収性物品は、通常腰回りとレッグホールに弾性体を配置して、着用時の密着性を図ると共に漏れを防止している。しかしながら、このような弾性体の配置では、お尻の割れ目部分における密着性がないため、股下からお尻にかけて配置された吸収体を身体に密着させることが出来ず、尿や経血等がお尻の後ろに漏れる不安を解消することが出来なかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】この発明は、吸収性物品をお尻の割れ目部分に密着させることにより、尿や経血等の後ろ漏れの不安を解消することを課題とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するためにこの発明が採った手段は、前身頃、後身頃及びクロッチ部を一体に連結したパンツ形態の吸収性物品において、少なくともクロッチ部と後身頃の縦方向中心に弾性体を配置し、該弾性体による絞り込みで着用者に密着させるようにしたことを特徴とする。弾性体は、前身頃に連続して延びて配置しても良い。

【0005】又、弾性体は、前身頃又は後身頃の上端部に横方向に配置された弾性体の位置で終端していても、前身頃又は後身頃の上端部に横方向に配置された弾性体を突き抜けて配置されていても良い。

【0006】

【発明の実施の形態】この発明の好ましい実施の形態

2

を、以下に詳細に説明する。図1～4を参照して、この発明にかかる使い捨て吸収性物品は、着用者の腰部を覆う前身頃(1)と後身頃(2)及び股部を覆うクロッチ部(3)を一体に連結したパンツ形態を有する。前身頃(1)と後身頃(2)の上部には紐状のゴムの加え弾性体(5)が周回して配設され、さらにレッグホールの周縁にも弾性体が配設される。前身頃(1)、後身頃(2)及びクロッチ部(3)は、排泄された尿や経血を速やかに透過する透水性の表面シートと尿や経血の透過を阻止する非透水性の裏面シート及び両シートの間に配置され尿や経血を吸収保持する破砕バルブ等からなる吸収体とから成り、クロッチ部(3)と後身頃(2)の中心には、お尻の割れ目に沿って中高の吸収体(4)が必要に応じて配設される。かかる使い捨て吸収性物品の構造、材料は、単に一例を挙げたにすぎないものであり、これに限られないことは勿論である。従来知られているパンツ形態の使い捨て吸収性物品に用いられているほとんど全ての構造、材料は、この発明の使い捨て吸収性物品に同様に適用可能である。

【0007】この発明は、かかるパンツ形態の使い捨て吸収性物品において、少なくともクロッチ部(3)から後身頃(2)にかけて、クロッチ部と後身頃の縦方向中心に弾性体(6)を配設したことを特徴とする。クロッチ部(3)と後身頃(2)の縦方向中心に弾性体(6)を配置することにより、図に示すようにクロッチ部(3)と後身頃(2)の中心が弾性体の収縮により絞られるため、お尻の割れ目に吸収性物品を密着させることが出来、排泄された尿や経血が後ろに漏れる不安を解消することが出来る。特に、中高の吸収体(4)がクロッチ部(3)に配設されている場合において、密着感の向上をもたらすことが可能となる。

【0008】吸収性物品は、図5に示すような前身頃(1)、クロッチ部(3)、後身頃(2)が連続する展開した形状に形成され、図6に示すように前身頃(1)と後身頃(2)の両側端を互いに接合して、図7に示すようなパンツ形態に形成する。吸収性物品の縦方向中心に配置される弾性体(6)は、図5に示すように前身頃(1)からクロッチ部(3)を過って後身頃(2)まで連続して配置したが、図9、10に示すように、クロッチ部(3)から後身頃(2)の縦方向中心に設けても良いことは勿論である。又、弾性体(6)は、図5、9に示すように前身頃(1)又は後身頃(2)の上端部に横方向に配置された弾性体(5)の位置で終端させても、或いは図8、10に示すように該弾性体(5)を突き抜けて配置しても良い。弾性体(6)を弾性体(5)の位置で終端させた場合、臀部へのフィット性向上の効果があり、弾性体(6)を弾性体(5)を突き抜けて配置した場合、臀部へのフィット性はやや劣るものの生産性が良い。更に、図5～10に示す弾性体(6)は、細いゴム紐を複数若干の間隔をあけて配置したが、図11に示すように比較的太いゴム紐を一本又は二本配置しても良い。太いゴム紐を用いることにより、一般的

(3)

特開2000-93462

3

4

に、強力な弾性が得られ、フィット性が向上する。一方、細いゴム紐を複数使用するとよりソフトな肌当たりが実現される。

【0009】吸収性物品のレッグホールには、必要に応じて該レッグホールを着用者の脚周りに密着させるための弾性体が配設される。レッグホールに配設される弾性体は、レッグホールの円形の形状に倣って曲線的又は直線的に配設される。更に、曲線的に配設した弾性体と直線的に配設した弾性体とを組み合わせて用いても良い。曲線的な弾性体と直線的な弾性体とを組み合わせることにより、フィット性向上の効果がある。

【0010】

【発明の効果】この発明によれば、少なくともパンツ形態の使い捨て吸収性物品において、少なくとも着用者の股下を被覆するクロッチ部と後身頃の縦方向中心に、弾性体を配設して、吸収性物品のクロッチ部と後身頃の縦方向中心を絞り込み着用者に密着させるようにしてあるので、吸収体が身体から離れた感じがなくなり、排泄された尿や経血が後漏れする不安を解消することが出来る。

【図面の簡単な説明】

*【図1】この発明にかかる吸収性物品の着用状態を示す斜視図

【図2】同正面図

【図3】同背面図

【図4】中高の吸収体を配置したクロッチ部の拡大断面斜視図

【図5】展開図

【図6】製造途中の状態を示す斜視図

【図7】完成品の斜視図

【図8】一変形を示す展開図

【図9】他の変形を示す展開図

【図10】更に他の変形を示す展開図

【図11】更に他の変形を示す展開図

【符号の説明】

(1)前身頃

(2)後身頃

(3)クロッチ部

(4)吸収体

(5)弾性体

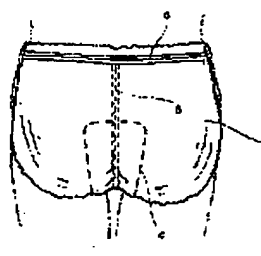
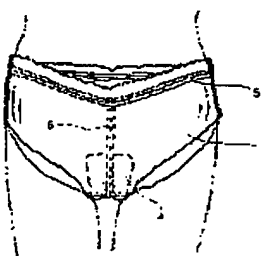
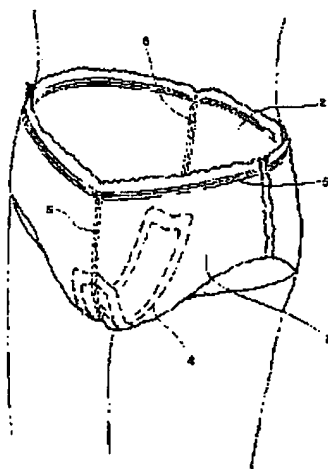
(6)弾性体

*

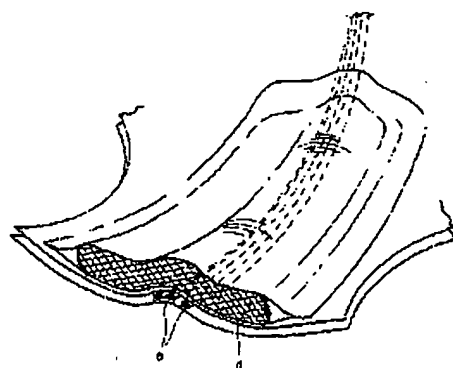
【図1】

【図2】

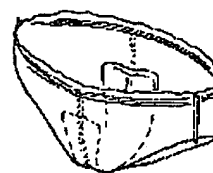
【図3】



【図4】



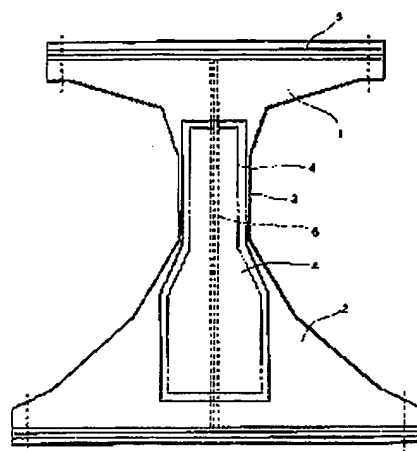
【図7】



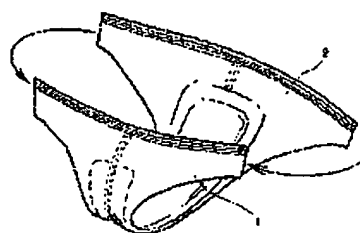
(4)

特開2000-93462

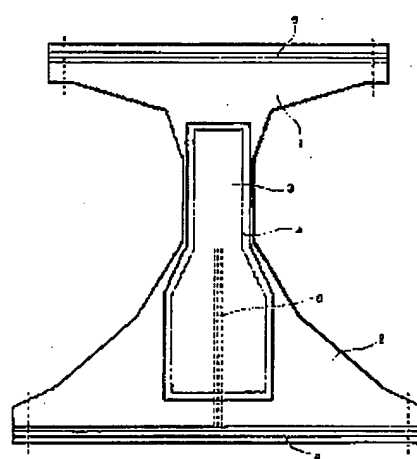
【図5】



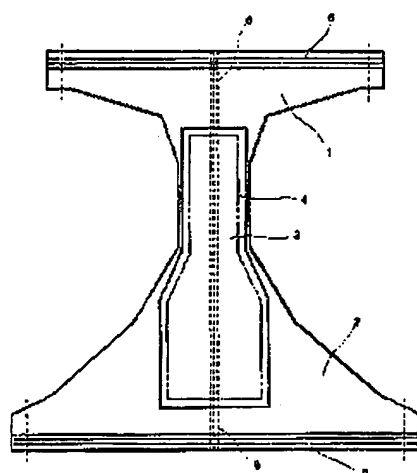
【図6】



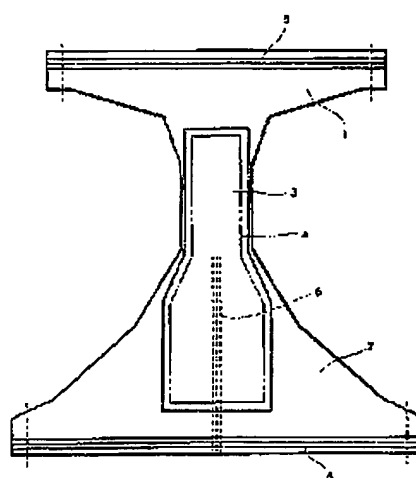
【図9】



【図8】



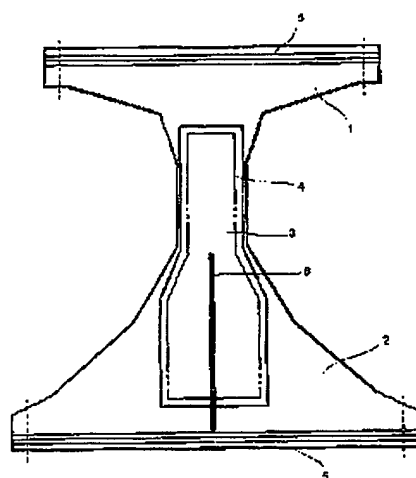
【図10】



(5)

特開2000-93462

【図11】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.

識別記号

F I

7-72-1 (参考)

A 4 1 B 13/02

T

A 6 1 F 13/18

K

Z

F ターム(参考) 3B028 EA02 EB23 EC03 EC12 EC16

3B029 BD09 BD10 BD12 BD13 BD14

BF07 DA01

4C003 FA05 HA05

4C098 AA09 CC02 CC10 CC12 CC14

CC27 DD04 DD06 DD22